



平成 29 年 10 月 26 日

各 位

会 社 名 大王製紙株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 佐光 正義
コード番号 3880 東証第一部
問 合 せ 先 執行役員経理部長 矢野 雅史
(TEL. 03-6856-7513)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は最近の業績の動向を踏まえ、平成29年5月11日公表の平成30年3月期第2四半期累計期間、及び平成30年3月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	260,000	7,000	8,500	4,000	27.45
今回発表予想 (B)	252,000	2,500	5,000	4,000	27.45
増減額 (B - A)	△8,000	△4,500	△3,500	—	
増減率 (%)	△3.1	△64.3	△41.2	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	228,540	11,176	8,125	3,598	24.69

2. 平成 30 年 3 月期通期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	550,000	25,000	25,500	14,000	96.07
今回発表予想 (B)	540,000	11,000	12,000	6,000	41.17
増減額 (B - A)	△10,000	△14,000	△13,500	△8,000	
増減率 (%)	△1.8	△56.0	△52.9	△57.1	
(ご参考)前期通期実績 (平成 29 年 3 月期)	477,140	23,535	21,347	12,136	83.28

3. 差異の理由

当第 2 四半期累計期間の連結業績につきましては、新聞の発行部数減少と印刷用紙の需要減少の影響を受け販売数量が未達となったこと、及び紙おむつ等の吸収体事業については前年比では拡販が進んだものの計画には届かなかったこと等により売上高が当初予想を約 3% 下回る見込みとなりました。

また、年初に打ち出した、印刷用紙の価格改定の決着が第 2 四半期末までずれ込んだこと、及び輸出向け古紙価格の急騰を受け当社の古紙購入価格が当初の想定より約 2 割上昇したこと等の影響を受け、営業利益、経常利益も当初予想を下回る見込みとなりました。

なお、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、第 1 四半期会計期間において特別利益に当社が保有する投資有価証券の売却益 1,036 百万円、及び連結範囲の変更に伴う負ののれん発生益 1,034 百万円等を計上したこと等により、当初予想並となる見込みです。

通期の予想につきましては、印刷用紙、及び板紙の価格改定の効果を見込んでおりますが、当第 2 四半期累計期間における当初予想が未達であったこと、及び引続き古紙価格の高止まり基調が継続すると想定していること等により、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のいずれについても、前回発表予想を下回る見込みです。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上